

# 気仙沼観光マーケティングレポート(令和4年7月~9月)

※季刊マーケティングレポートは3か月分のデータをまとめて発刊しております。次回発刊は2月を予定しております。(10月~12月分)

## ◆トピックス

- ・宿泊者数は、前年同時期比 115.8%で増加した。内訳として、「観光・ビジネスの宿泊」が増加し、「復興関連」は減少した。旅行形態として、「高校生以下を連れた家族旅行」が最も多く、目的としては「食・グルメ」が最多であった。
- ・主要物販施設の利用人数は、前年比で 105.6%、観光施設の利用人数は 118.4%と増加した。
- ・体験の利用人数、利用金額は、震災語り部での集客が大きく、共に前年より増加となった。
- ・観光案内所利用人数は、同時期前年比で 86.7%と減少した。

## 1. 宿泊

### <宿泊施設トピックス>

- ・宿泊者数の前年比は、7月で95.9%、8月で118.9%、9月で138.0%であり、7月以外は前年を上回る結果となった。
- ・「観光・ビジネス」の宿泊者数の前年比は、7月で102.0%、8月で121.2%、9月は139.2%であった。全ての期間で前年を上回る結果となった。
- ・「復興関連」の同月前年比7月は11.4%、8月は17.6%、9月は43.2%と大幅に減少した。
- ・宿泊者居住地は、宮城県(40.5%)が最も多く、次いで関東地方(26.6%)、東北地方(14.9%)であった。4~6月と比べて、宮城県の割合が減少し、関東地方の割合が増加している。
- ・予約経路の割合では、7月は直接予約が最も多く、8~9月はOTAが最も多かった。8月はOTAの割合が60%以上を記録した。

## (1) 宿泊者数

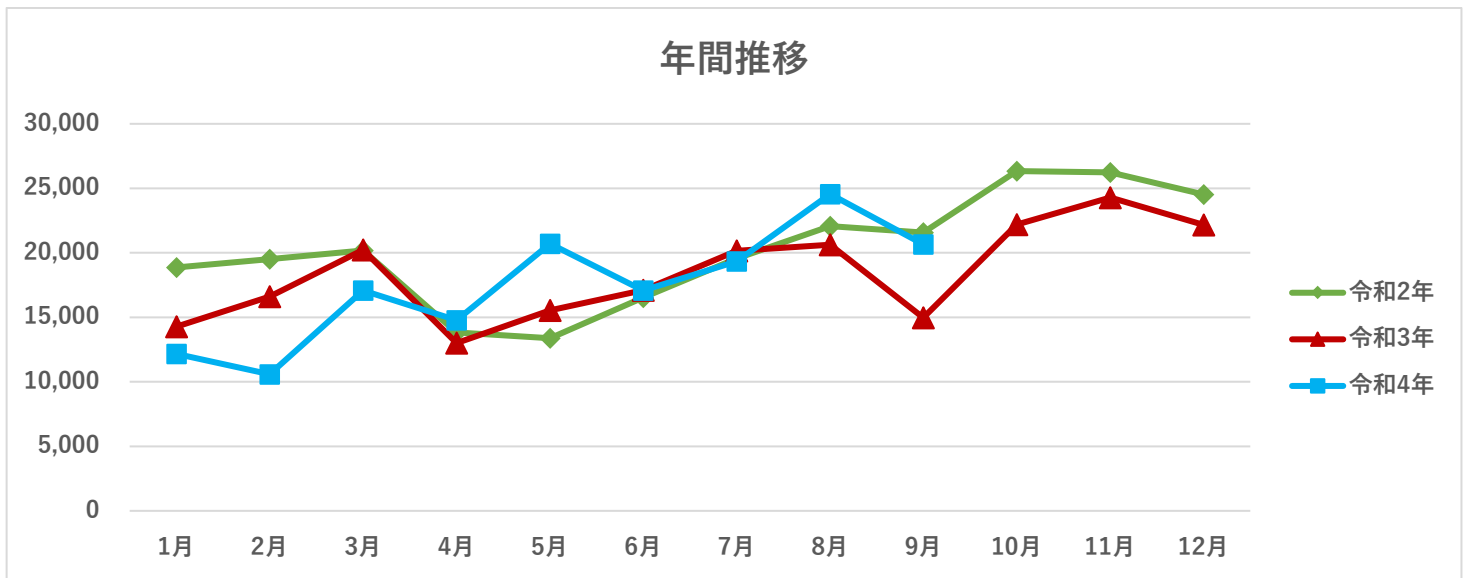
### ① 同月前年比

(単位:人)

宿泊者数	令和2年				令和3年				令和4年			
	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計
観光・ビジネス	14,435	18,748	17,230	50,413	18,806	20,192	14,782	53,780	19,195	24,474	20,586	64,255
復興関連	5,122	3,313	4,340	12,775	1,352	441	185	1,978	155	78	80	313
合計	19,557	22,061	21,570	63,188	20,158	20,633	14,967	55,758	19,350	24,552	20,666	64,568

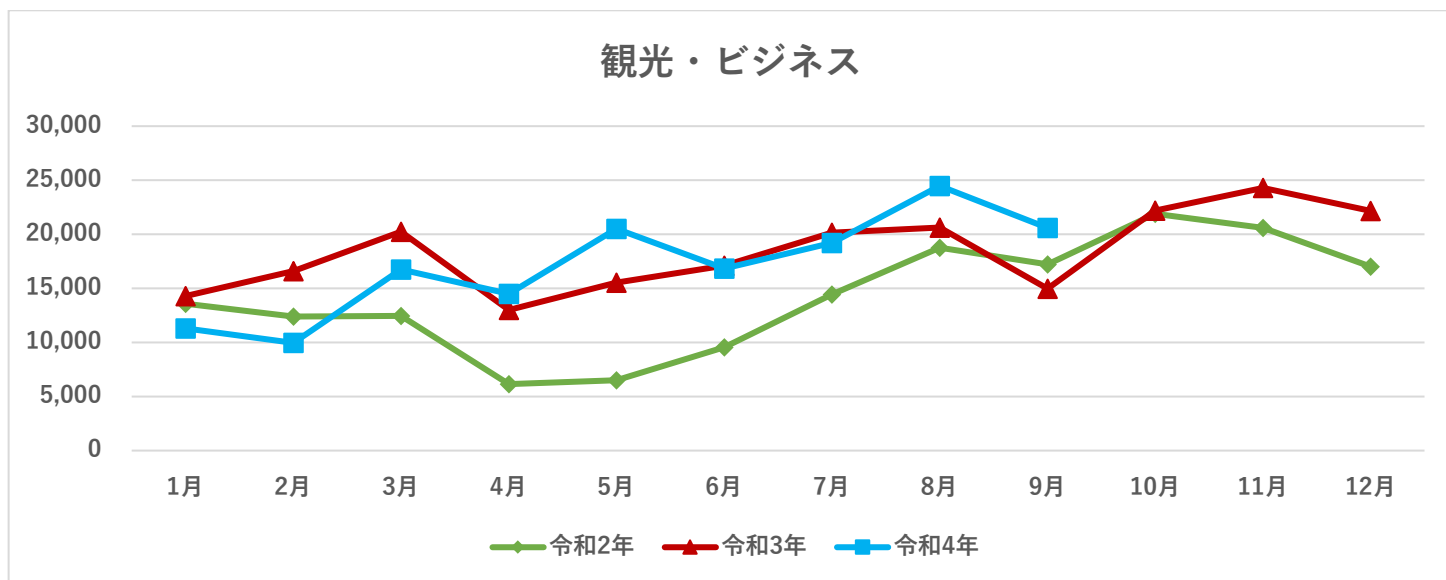
### ② 年間推移(合計)

(単位:人)



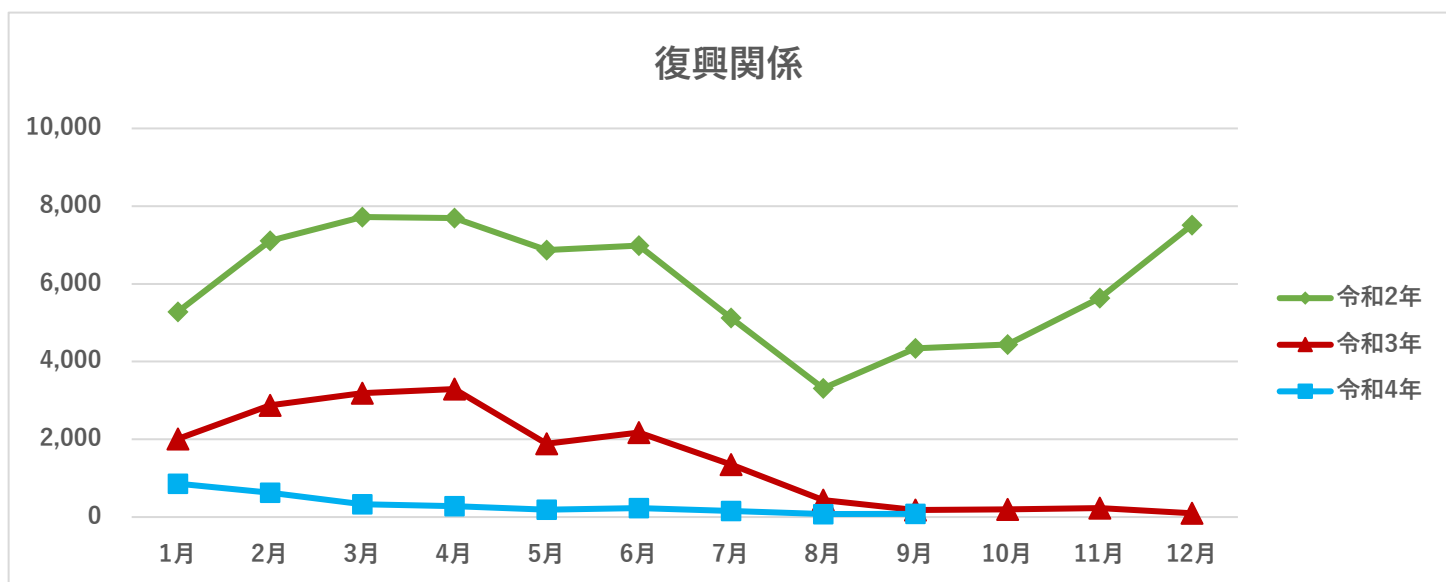
(単位:人)

③年間推移(観光・ビジネス)



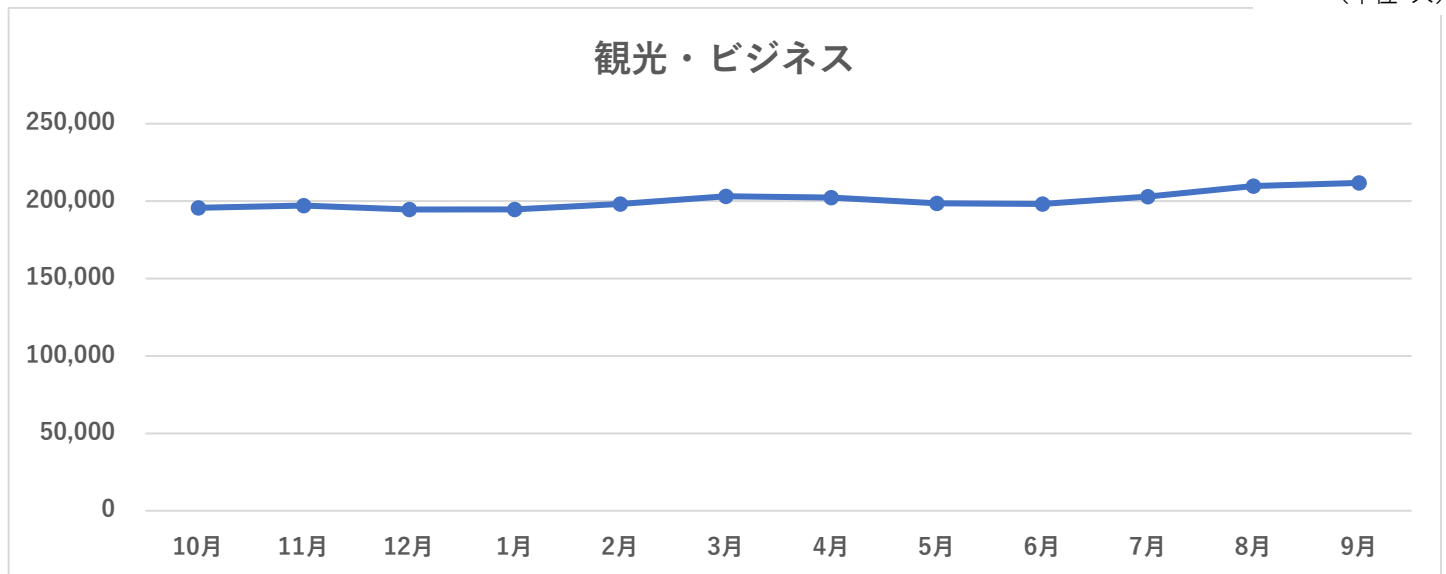
④年間推移(復興関係)

(単位:人)

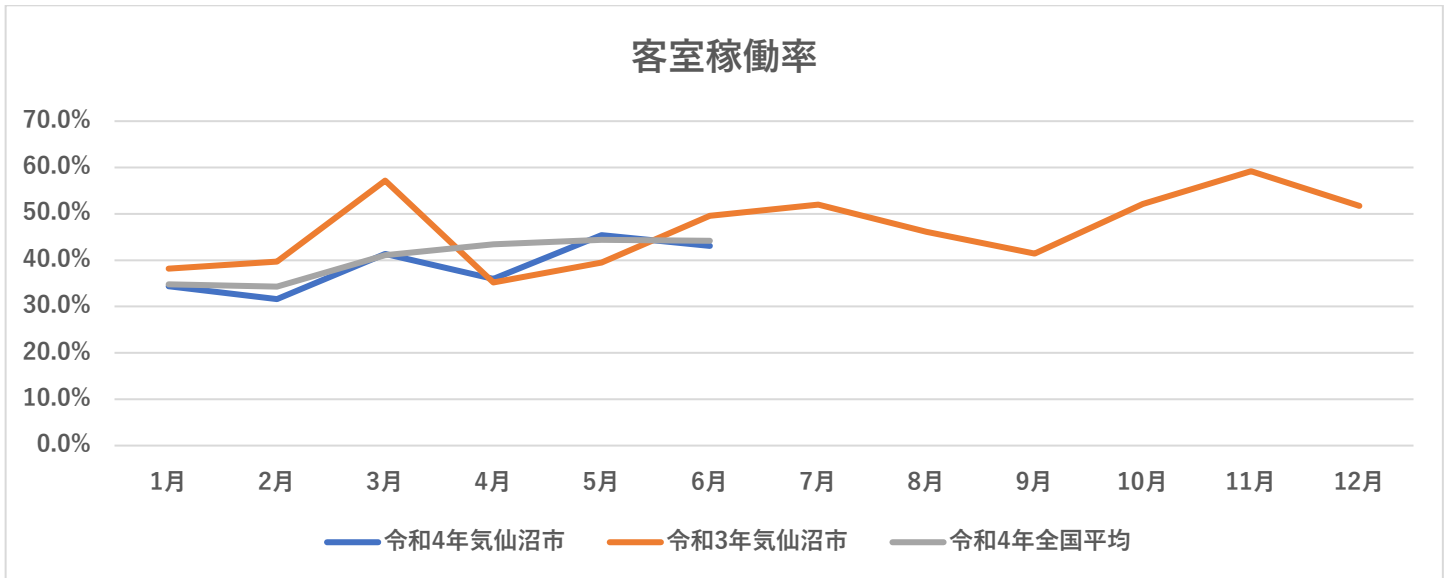


⑤移動年計(観光・ビジネス)

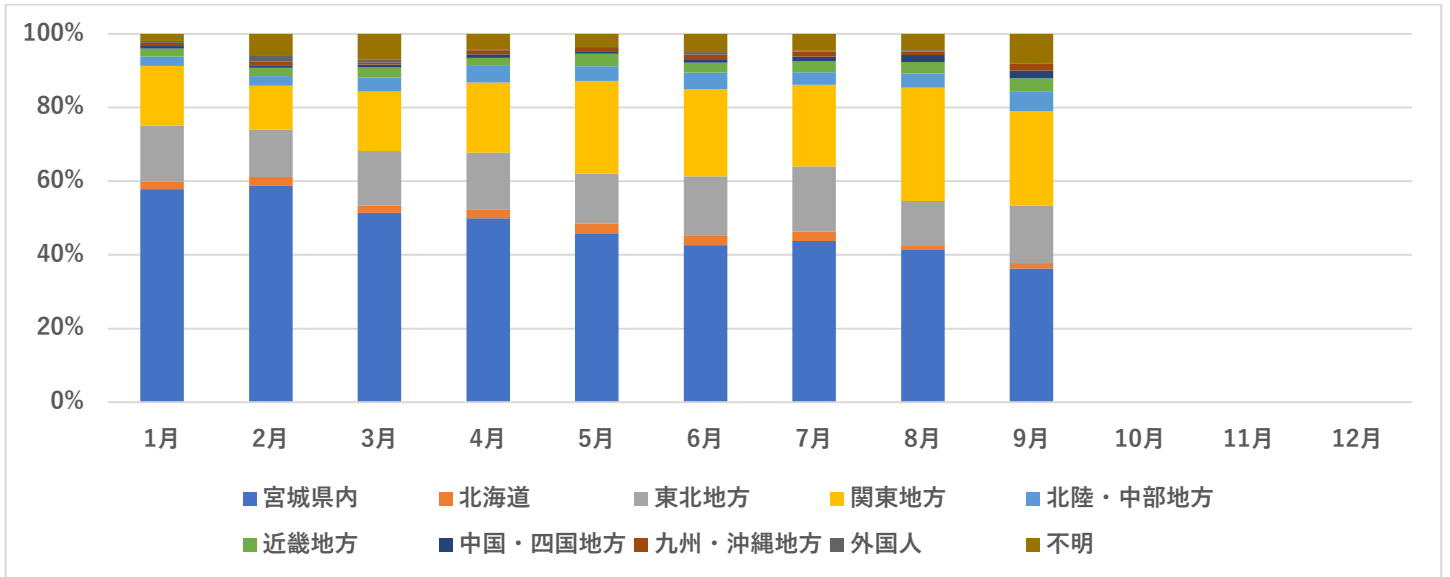
(単位:人)



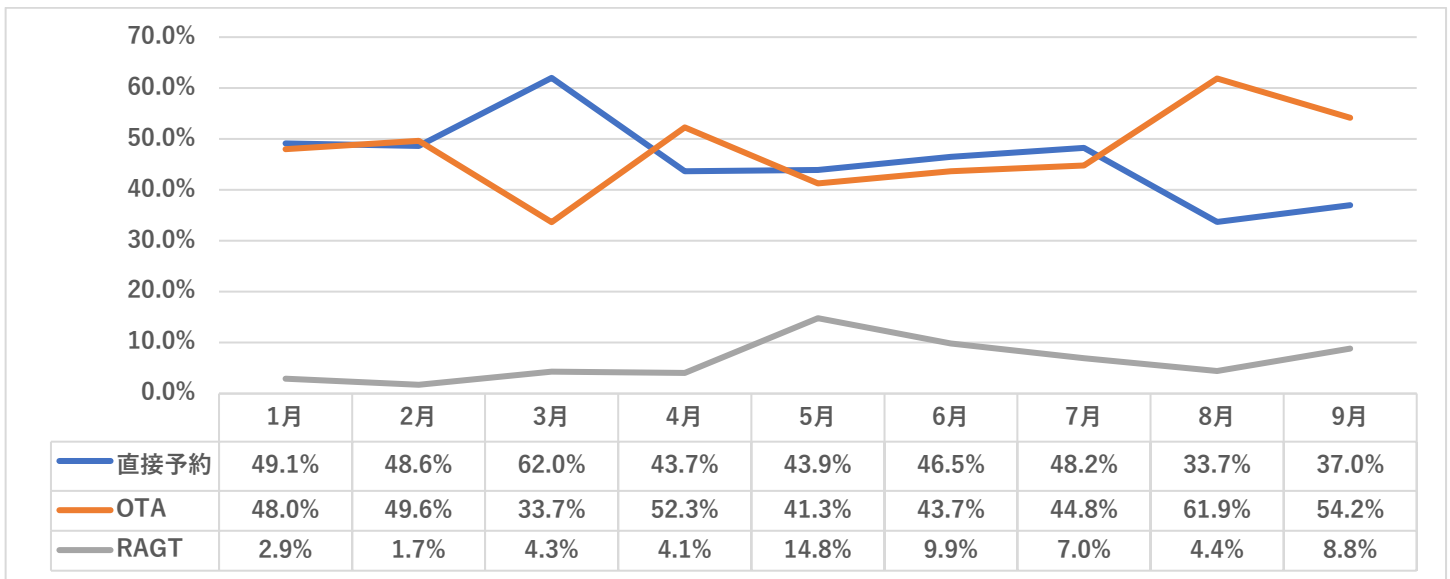
(2)客室稼働率 ※令和3年度全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(令和3年・年間値(速報版))より《参考データ》



(3)宿泊者居住地



(4)予約経路



OTA：店舗を構えず、インターネット上で取引を行う旅行会社のこと。Online Travel Agent の略。

RAGT：実際に店舗を構えて取引を行う旅行会社のこと。Real Agent の略。

<7～9 月中の宿泊施設からのコメント>

- 7 月:「7 月上旬までは予約が順調に入っていたが、中旬からはコロナ感染者が急拡大し、7/16 には豪雨でのキャンセルも発生。同日には感染者が過去最高を更新というニュースも重なり、7/17 以降は新規予約数よりもキャンセル数が多い日が続いた。下旬になりまた新規予約数が上回るようにはなっただが微増。」「7/17 あたりの大雨は当日のキャンセルが交通機関の関係もあっていつもより多い方であった。」「海開きをきっかけに家族旅行・グループ旅行客を多く取り込み、夏の繁忙期は県内ではなく、首都圏エリアの需要も高まるため、ユーザー連動型の広告戦略が功を奏した結果となった。」「昨年は大人のための宿泊者が多く見受けられましたが、今年は子ども連れの 2,3 家族のグループ利用が増えた」
- 8 月:「7 月後半からコロナ感染が徐々に増え始め、過去最高を更新というニュースが出るたびに遠方のお客様はキャンセルと、近郊からの新規予約の入れ替え戦が激しかった。それでもお盆を中心に、ファミリー層の予約が多く、グループサイズは GW の時よりも上がった。夏休みと海水浴目当ての客層と思われる。」「8 月はみなとまつり、お盆があって、夏休みと観光の方の泊り出てきた。「みなとまつりからお盆期間にかけては観光のお客様、帰省のお客様などで賑わった。月後半も学生の団体様や小規模団体様のご利用があった。コロナ前にご利用いただいていた団体様も数年ぶりにご利用していただき、少しずつコロナ前の状況に戻りつつあると感じた」「学校の部活関連の大会が行われており需要が高くなっている」「宿泊客の傾向として、予約日が7月のお客様は海水浴目当てのお客様が多く、小さなお子様連れの(安価ながらも)グループサイズの大きい予約が目立ち、5月6月に予約を入れたお客様は海水浴へは行かず、一般的な気仙沼観光(大島観光、震災遺構巡り、海の幸目当て)を目的としたお客様が目立った」
- 9 月:「9/16 にネットニュースにて全国旅行支援が 3 連休明け(9/26～)開始で調整中と出たり、あわせて台風 14 号が 9/18～9/20 にかけて日本縦断との予報も出た。月末までの予約数は大きく伸びることはなく、買い控えの状況であったり 10 月にシフトした状況が見える」「3 連休の稼働が良かった。お彼岸に合わせた 3 年ぶりの帰省という方も多くいらっしゃった。みやぎ宿泊割の利用も 8 月と同じくらい多かった」「県民割や全国旅行支援を考慮に入れなくとも 10 月は毎年繁忙期と変わらない予約をいただくので、価格も強気で設定している」

2. 気仙沼市への来訪者分析(出処:気仙沼市内観光客実態調査 調査期間:8月全体:n=430)>

<気仙沼市内観光客実態調査>

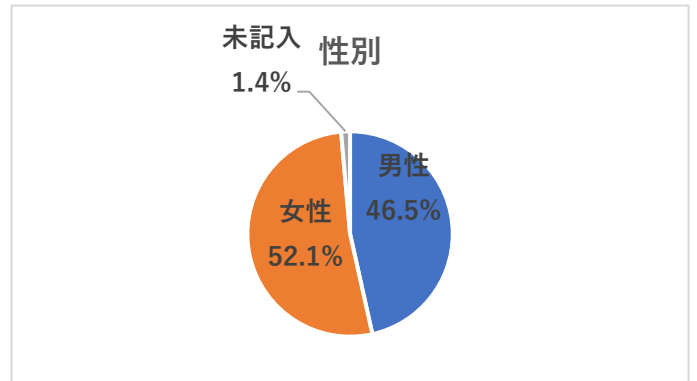
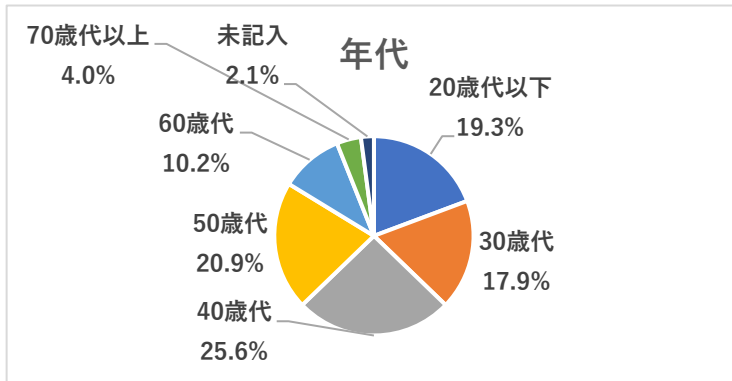
・令和4年8月に気仙沼市内の宿泊者を対象にアンケートを実施した。(回答者数:430人)

(1)全体

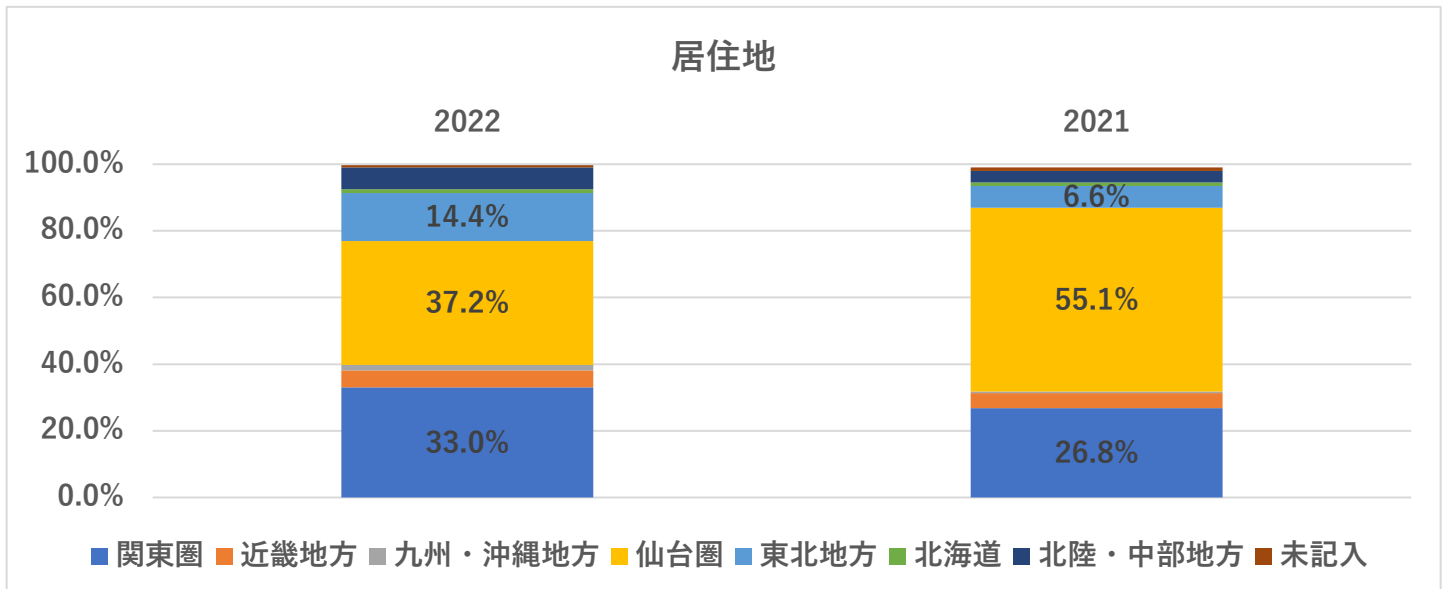
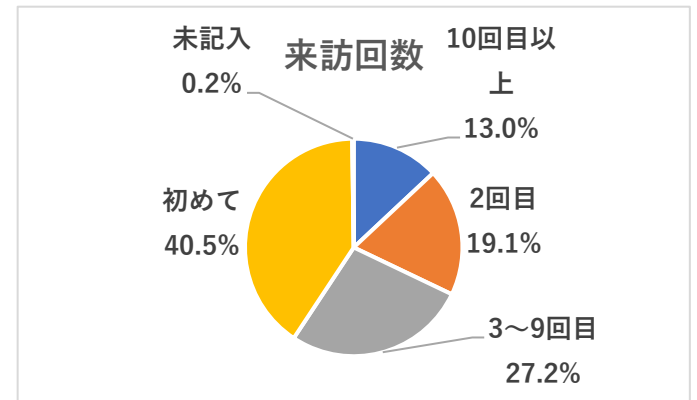
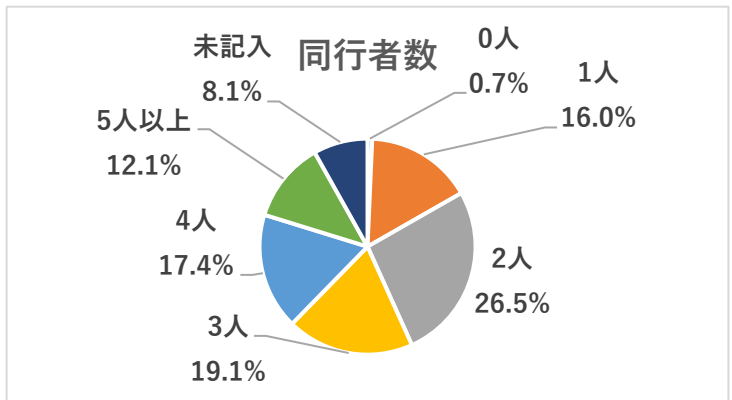
<気仙沼市への来訪者特徴『属性&同行者数』>

- ・回答者は、「40歳代」が最多であり、50歳代、20歳代以下も多い結果であった。
- ・同行者については、「2人」と回答した割合が26.5%と最も多く、来訪回数は「初めて」が40.5%で最多であった。
- ・居住地は昨年と比べると減少したが、「仙台圏」が最多の結果となり、次に「関東圏」の結果であった。

①属性



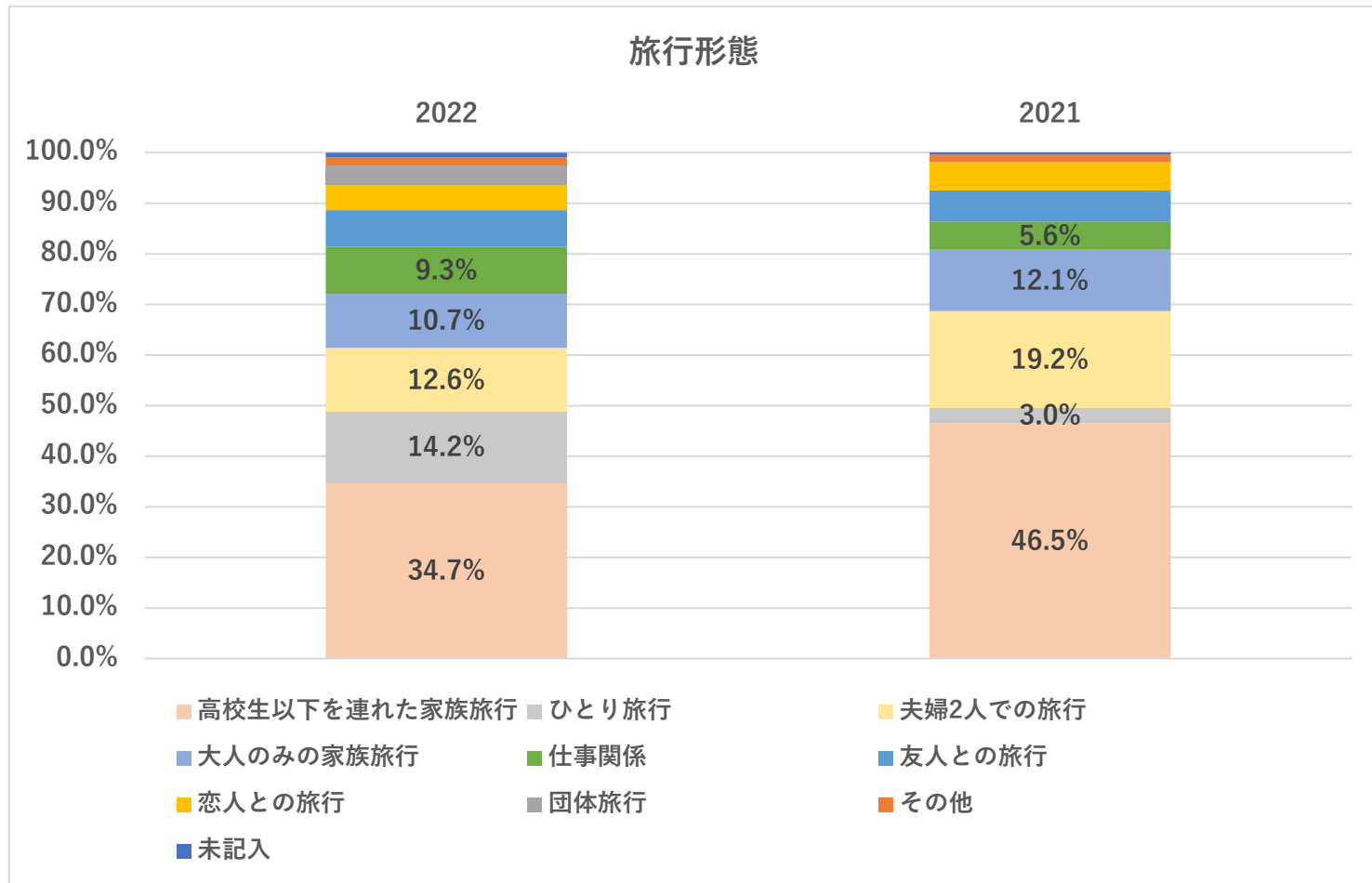
②同行者数・来訪回数・居住地



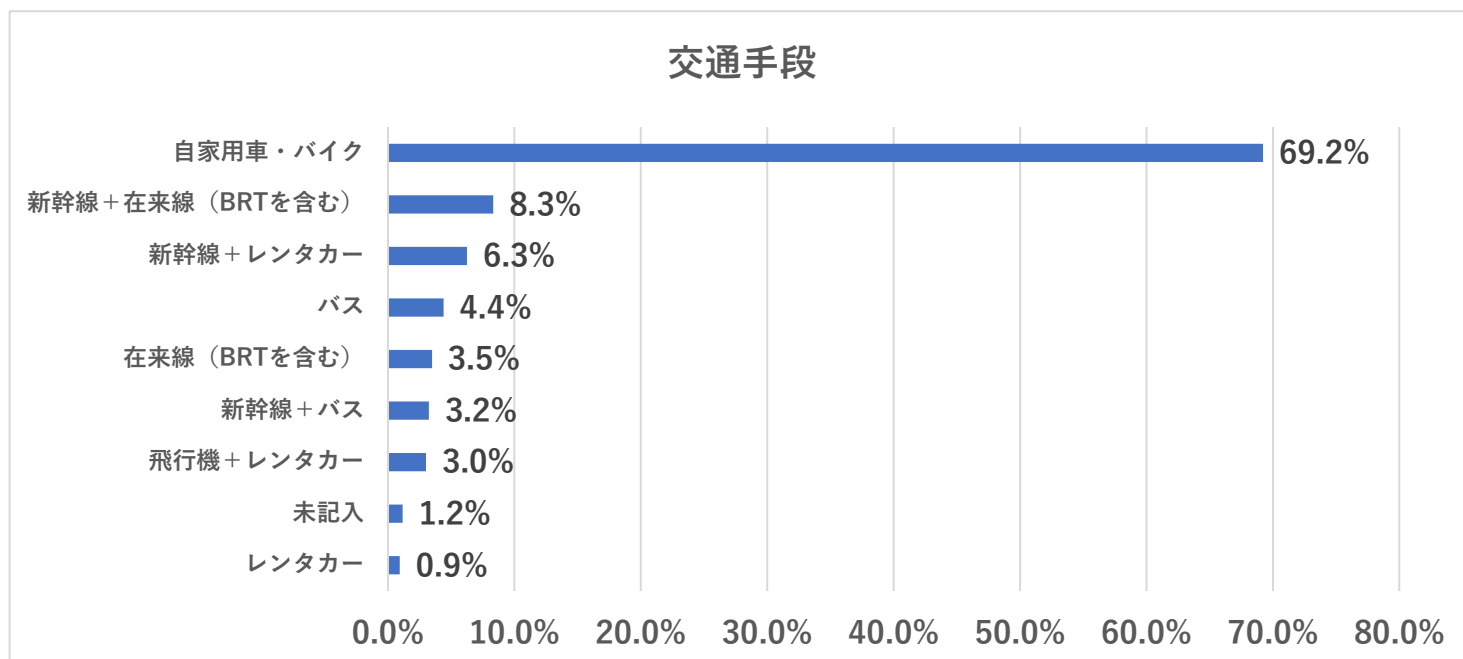
＜気仙沼市への来訪者特徴『旅行形態&交通手段』。

- ・旅行形態は「高校生以下を連れた家族旅行」が34.7%と最も多かったが、前年よりは減少した。
- ・「ひとり旅行」,「仕事関係」の割合が前年より増加した。
- ・交通手段は全体では「自家用車・バイク」が69.2%と最も多かった。

### ③旅行形態



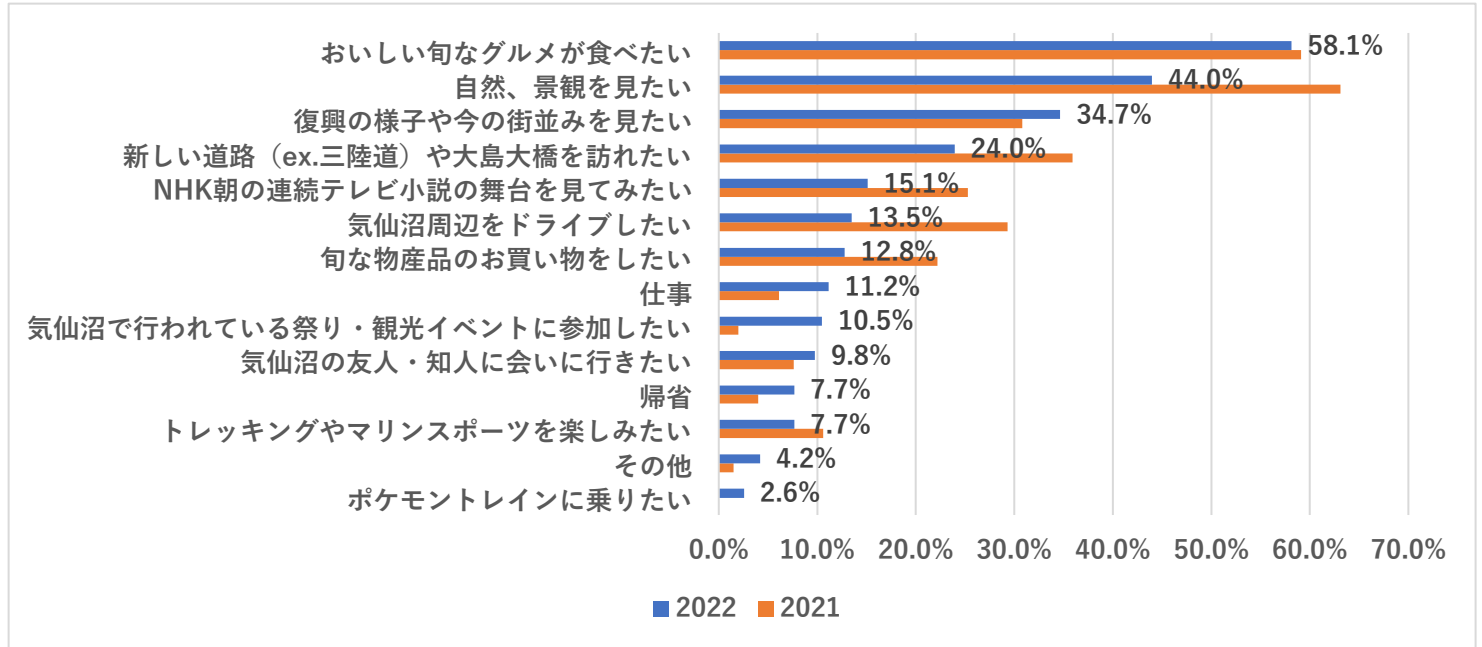
### ④交通手段



<来訪目的分析『目的』>(複数回答)

- ・来訪目的は「グルメ」が58.1%とトップで、「自然景観」(44.0%),「復興関連」(34.7%)と続いた。
- ・「自然景観」,「道路・橋」,「朝ドラ」,「ドライブ」,「買い物」,「アクティビティ」の割合が前年より減少した。
- ・ドライブ関連の需要が減少したが、これは仙台圏の宿泊者の回答が減少したことによるものと考えられる。

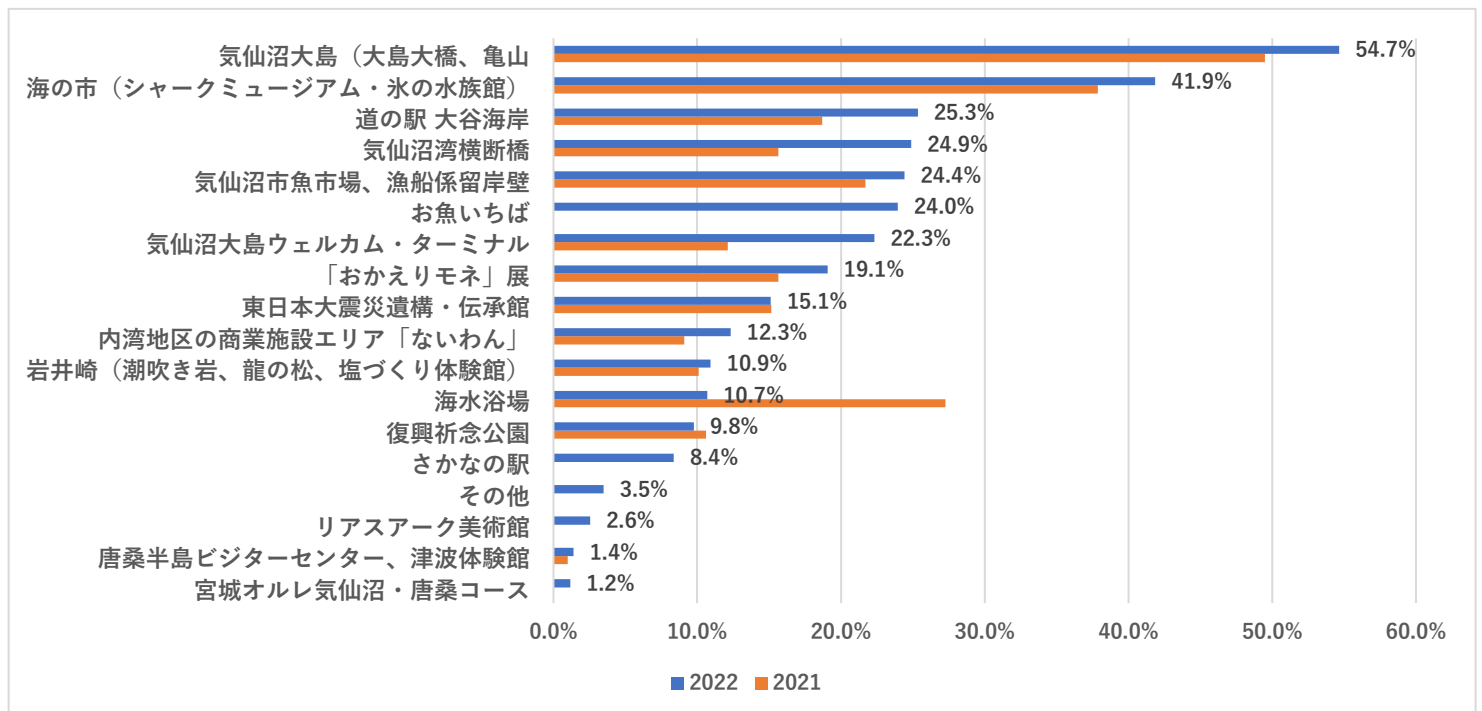
⑤来訪目的



<来訪目的分析『目的スポット』>

- ・既に行った、またはこれから行く予定のスポットについては、「気仙沼大島」が54.7%とトップで、「海の市」(41.9%)、「道の駅」(25.3%)と続いた。
- ・昨年と比較して「海水浴場」が大きく減少した。全体的に前年よりも目的スポットが増加している。

⑥来訪の目的となったスポット

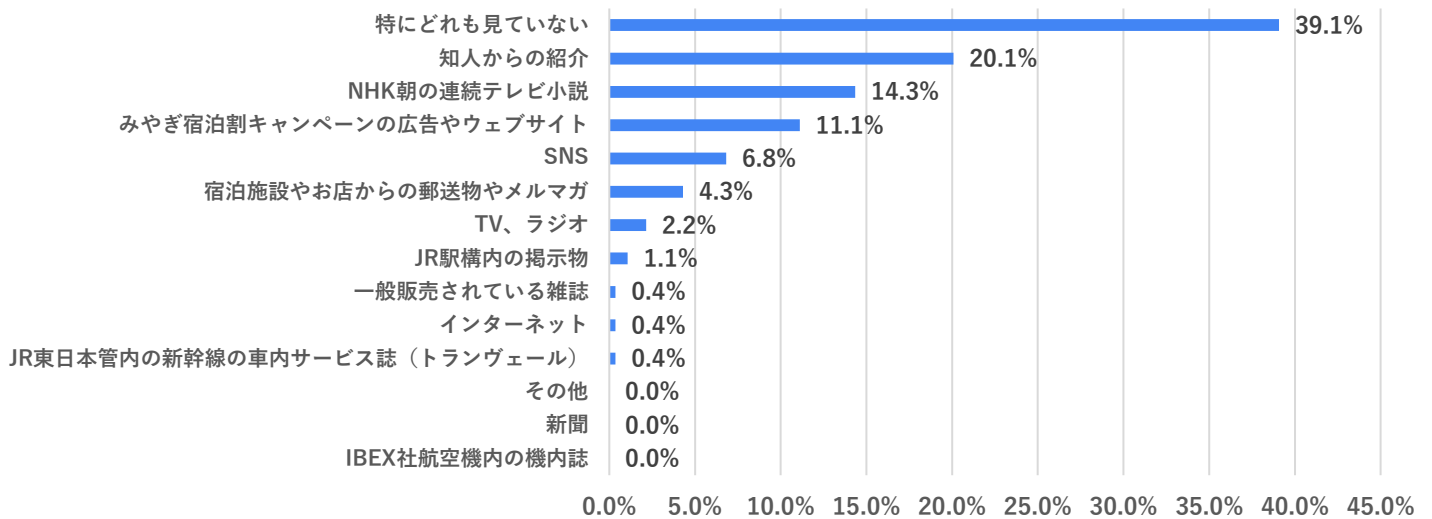


< 来訪目的分析『来訪のきっかけとなった情報・参考になった情報』>

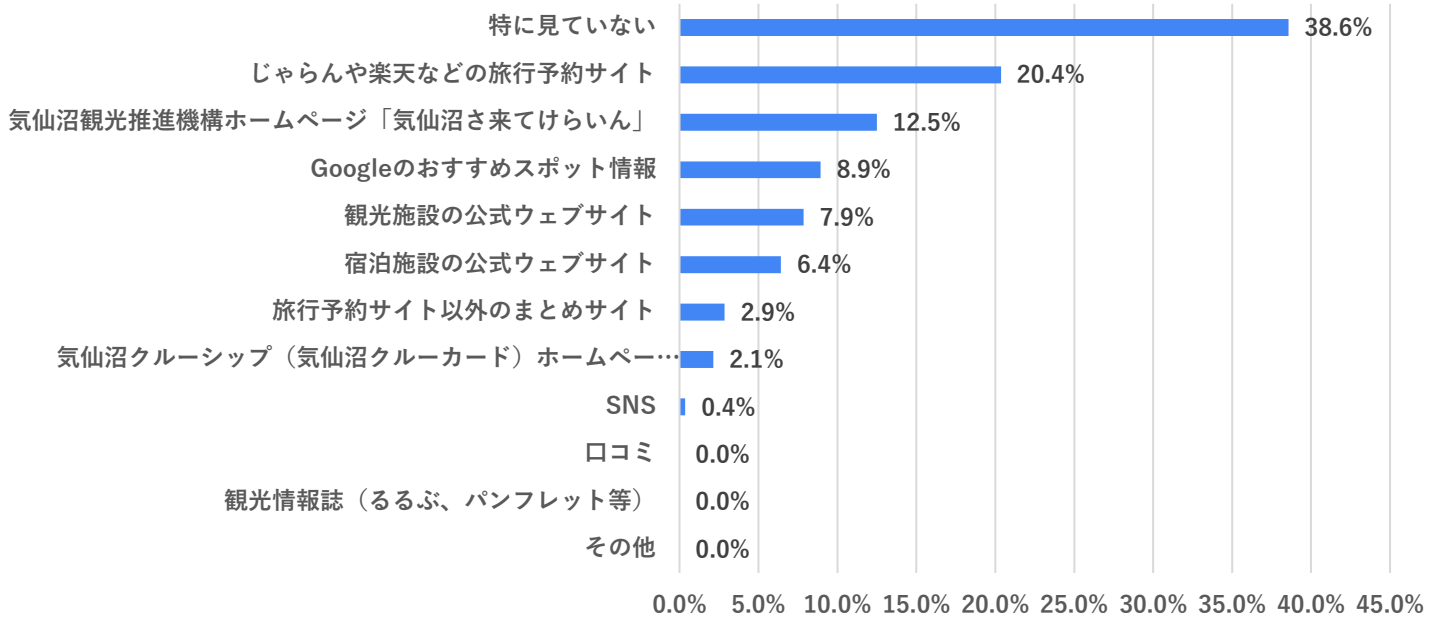
- ・関東地方からの来訪者が多く、「朝ドラ」からの来訪きっかけが多い結果であった。
- ・参考にしたものとして全体では「OTA」、「来てけら」、「宿泊施設のウェブサイト」が多かった。
- ・市のポータルサイトは遠方の来訪者にとって、これまでと同じくより参考になっていると考えられる。

⑦来訪のきっかけとなった情報

### 来訪のきっかけ



### 参考になったもの

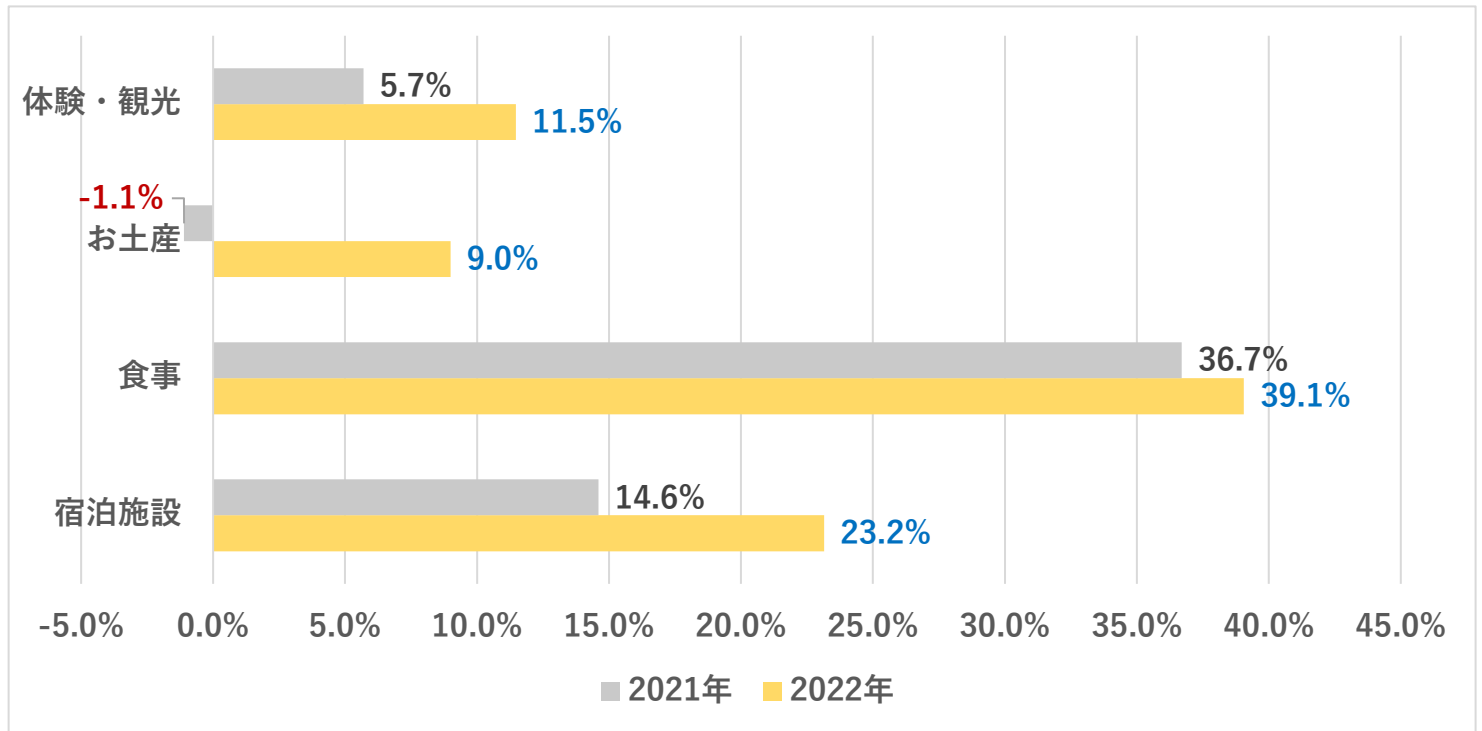




<来訪目的分析『NPS』>

- ・食事と宿泊施設の NPS は高い結果となり、食事は前年より高い結果であった。
- ・引き続き「お土産」と「体験」が課題となった。

⑧NPS(体験・観光/お土産/食事/宿泊施設)



**NPS**：顧客ロイヤリティを測る指標。「あなたはこの企業(製品/サービス/ブランド)を友人や同僚に薦める可能性は、どのくらいありますか?」という質問を行い、0~10の11段階で評価をしてもらう。

Net Promoter Score (ネットプロモータースコア) の略。

(参考：NTT コム オンライン)

### 3. 物販施設(レジ通過者数)

#### <物販施設ピックアップ>

- ・レジ通過者数の前年比, 7月で95.1%, 8月で111.4%, 9月で110.4%と全ての期間で増加した。
- ・3か月間の通算の前年対比では, 施設Aは108.9%, 施設Bは105.8%, 施設Cは82.5%, 施設Dは112.5%であった。施設C以外は前年を上回った。
- ・7~9月では前年を上回り, 移動年計でも前期同様に右肩上がりで推移している。

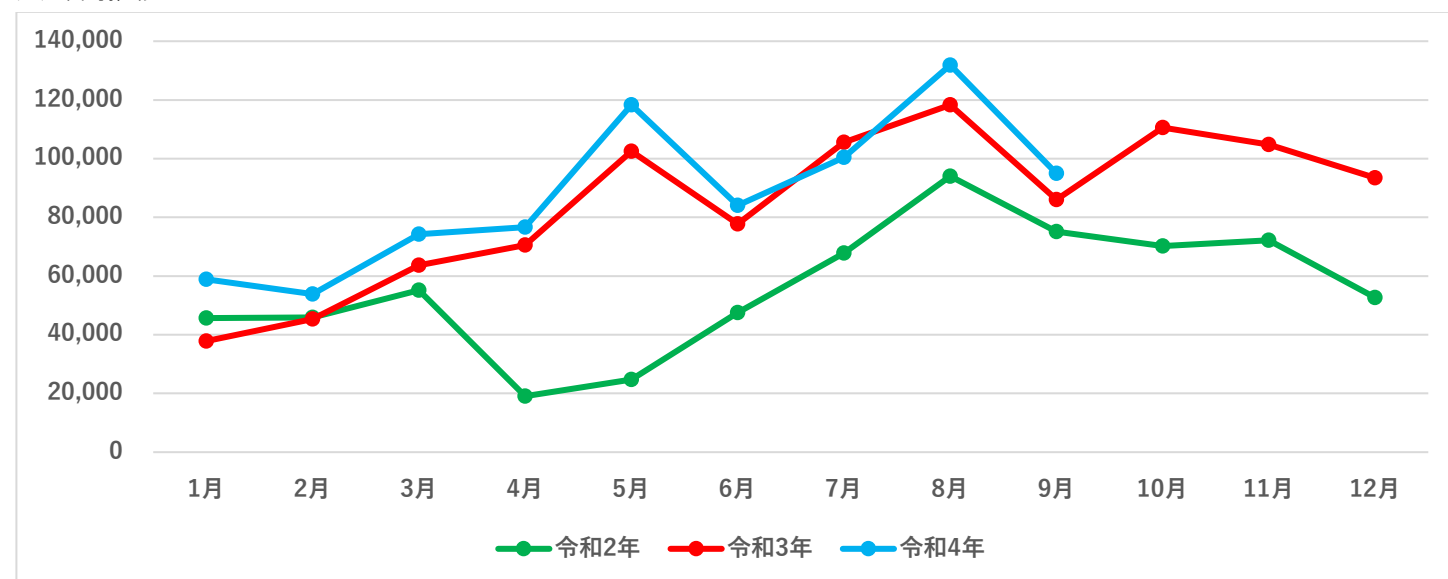
#### (1) 同月前年比

(単位:人)

物販施設	令和2年				令和3年				令和4年			
	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計
施設A	38,451	60,639	48,810	147,900	45,892	57,599	33,566	137,057	43,565	65,299	40,434	149,298
施設B	22,323	25,792	19,317	67,432	19,912	20,923	16,938	57,773	19,487	23,278	18,412	61,177
施設C	3,811	4,298	4,123	12,232	14,664	13,139	14,255	42,058	11,402	11,858	11,475	34,735
施設D	3,227	3,289	2,834	9,350	25,065	26,637	21,266	72,968	25,938	31,456	24,710	82,104
総計	67,812	94,018	75,084	236,914	105,533	118,298	86,025	309,856	100,392	131,891	95,031	327,314

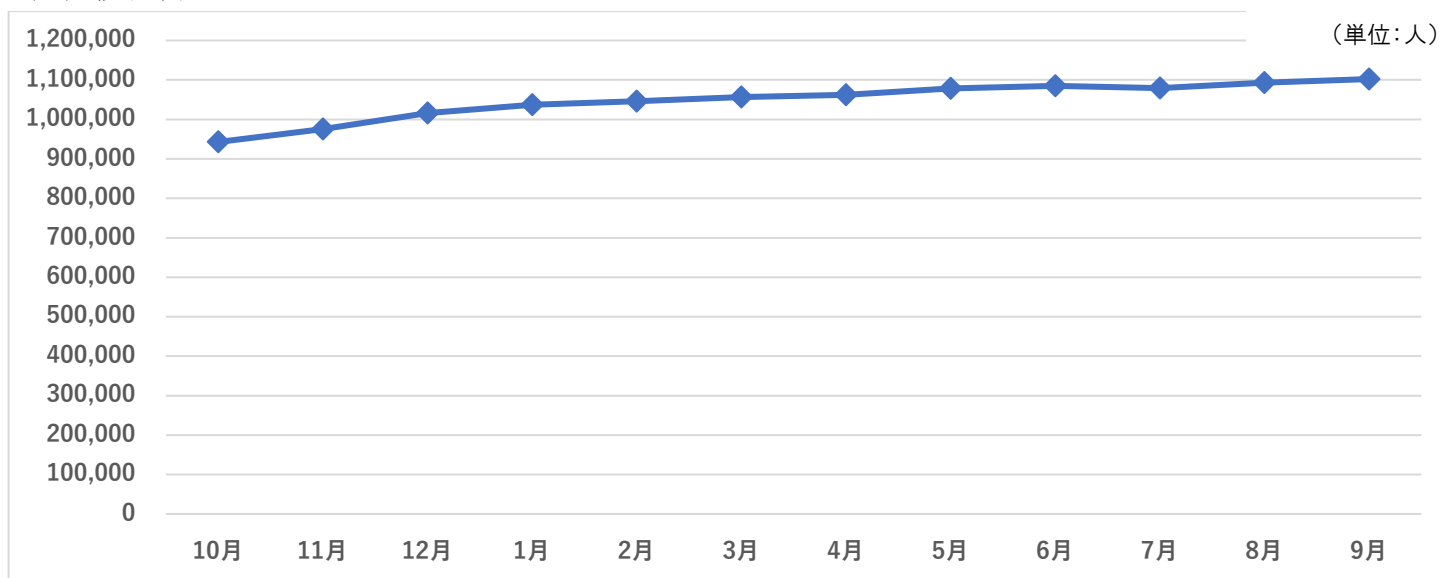
#### (2) 年間推移

(単位:人)



#### (3) 移動年計

(単位:人)



#### 4. 観光施設(利用人数)

##### <観光施設ピックス>

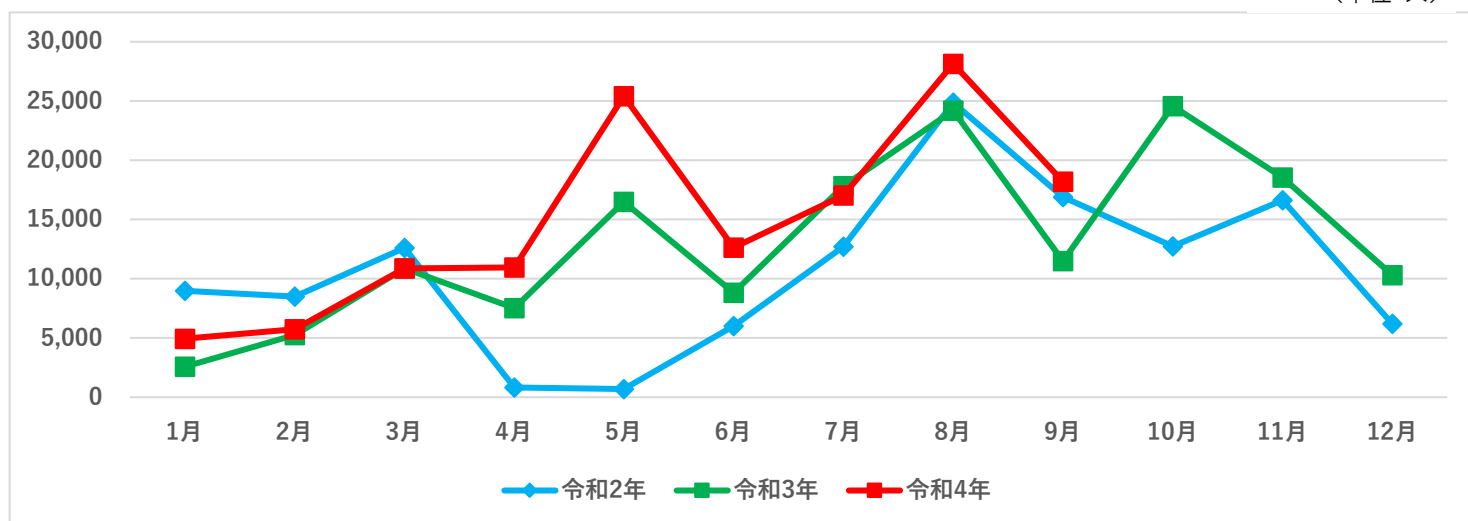
- ・観光施設の利用人数の同月前年比は、7月 95.7%、8月 116.3%、9月 158.0%とすべての月で増加した。
- ・今期間は全ての観光施設で増加した。
- ・移動年計においても右肩上がりで推移している。

観光施設 (単位:人)	令和2年				令和3年				令和4年			
	7月	8月	9月	総計	7月	8月	9月	総計	7月	8月	9月	総計
リアスアーク	1,033	1,470	1,191	3,694	2,114	1,264	2,547	5,925	1,974	1,609	2,676	6,259
シャークミュージアム	4,142	8,688	5,042	17,872	5,115	8,521	3,314	16,950	5,090	9,381	4,684	19,155
唐桑半島ビジターセンター・津波体験館	664	986	956	2,606	890	970	767	2,627	休業	休業	休業	0
氷の水族館	4,000	9,257	4,863	18,120	5,686	8,911	3,306	17,903	5,491	10,123	4,586	20,200
東日本大震災遺構・伝承館	2,872	4,454	4,833	12,159	3,995	4,512	1,567	10,074	4,484	7,030	6,236	17,750
総計	12,711	24,855	16,885	54,451	17,800	24,178	11,501	53,479	17,039	28,143	18,182	63,364

※令和3年4月より、観光施設名を表記している。

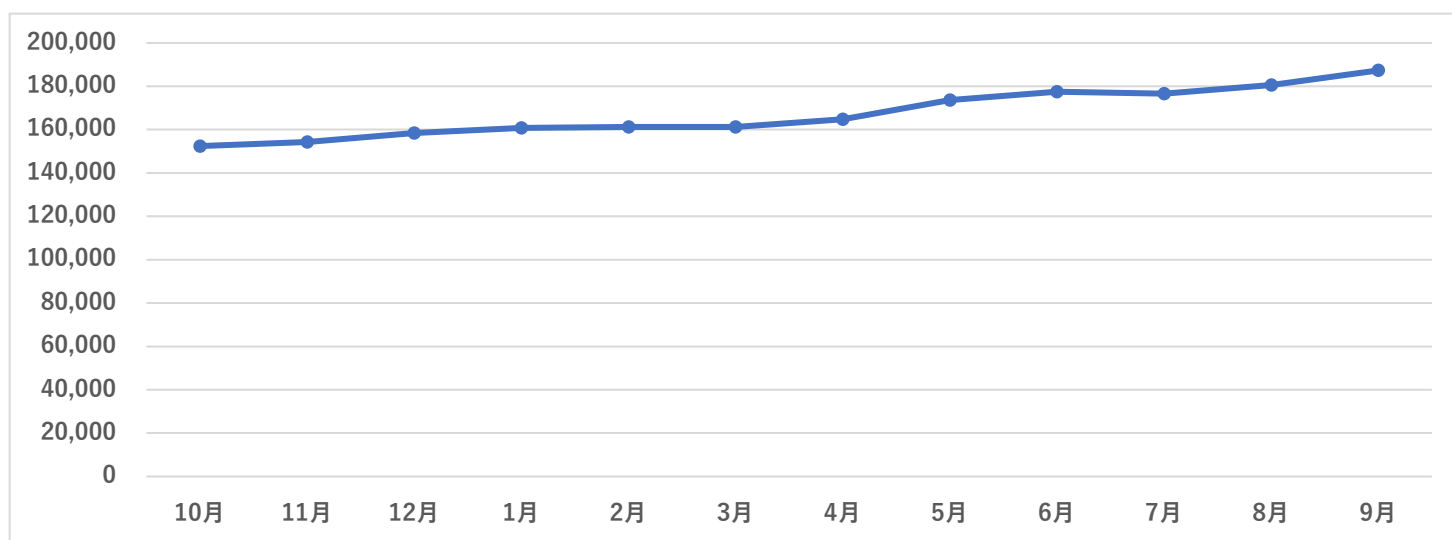
##### (2)年間推移

(単位:人)



##### (3)移動年計

(単位:人)



## 5. 体験・ガイドプログラム

### <体験・ガイドプログラムトピックス>

- ・体験・ガイドプログラムの全体の体験人数の同時期前年比は、285.0%と増加した。
- ・体験金額の同時期前年比は、223.5%と増加した。
- ・増加の大きな要因として、団体旅行や教育旅行を中心とした伝承館の語り部の利用が多かったことが挙げられる。

### (1) 体験人数

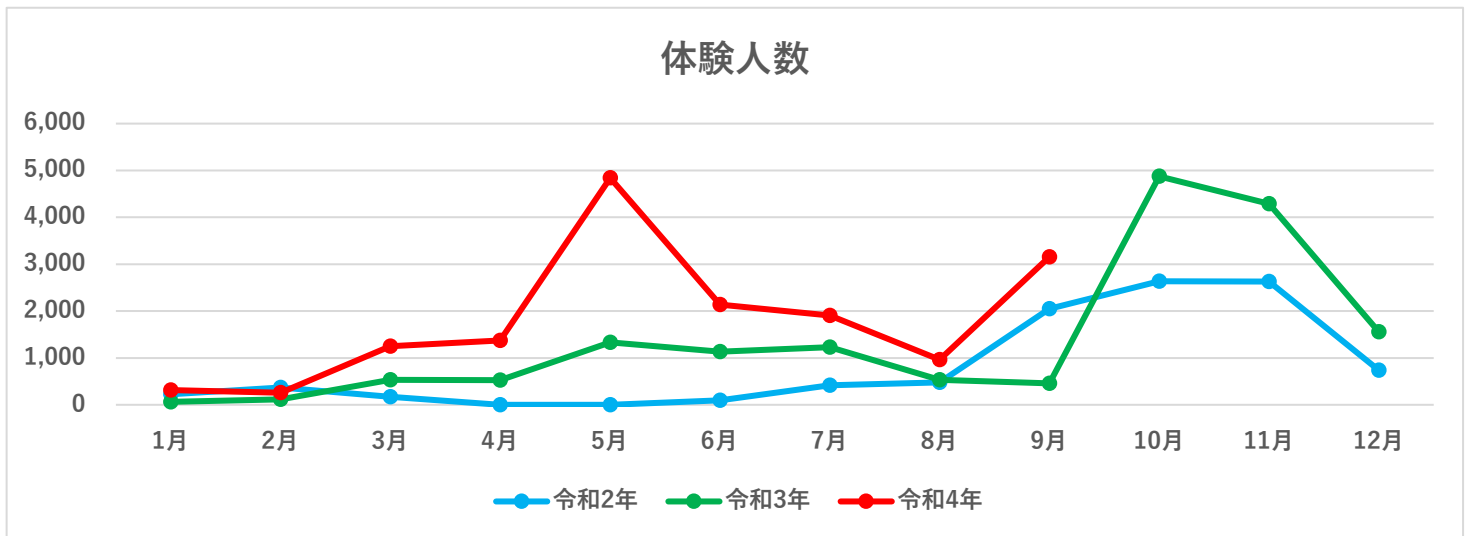
#### ① 同月前年比

体験人数 (単位:人)	令和2年				令和3年				令和4年			
	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計
トレッキング	40	3	176	219	24	14	97	135	134	22	110	266
クルーズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レジャー・スポーツ	0	0	0	0	0	15	0	15	5	11	0	16
食を楽しむ	96	181	151	428	121	84	35	240	163	148	68	379
震災・歴史・文化・を学ぶ	278	275	1716	2,269	1,087	421	256	1764	1,586	743	2,808	5,137
港町を楽しむ(街歩き)	2	18	3	23	0	0	71	71	15	39	171	225
合計	416	477	2,046	2,939	1,232	534	459	2,991	1,903	963	3,157	8,527

※クルーズは現在休止中

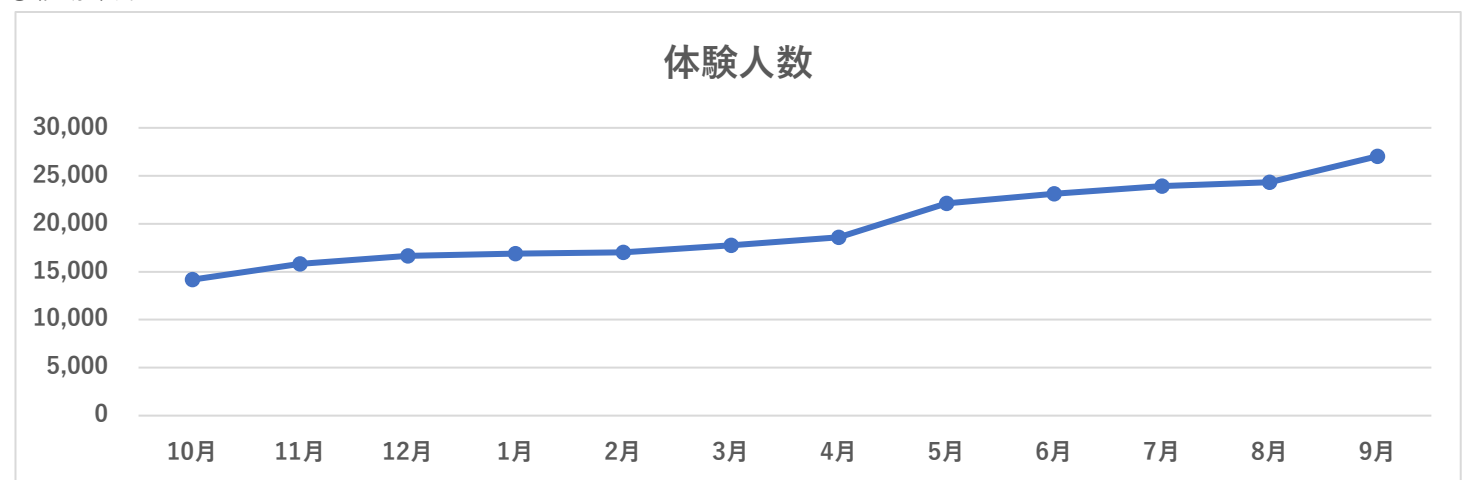
#### ② 年間推移

(単位:人)



#### ③ 移動年計

(単位:人)



(2)体験金額

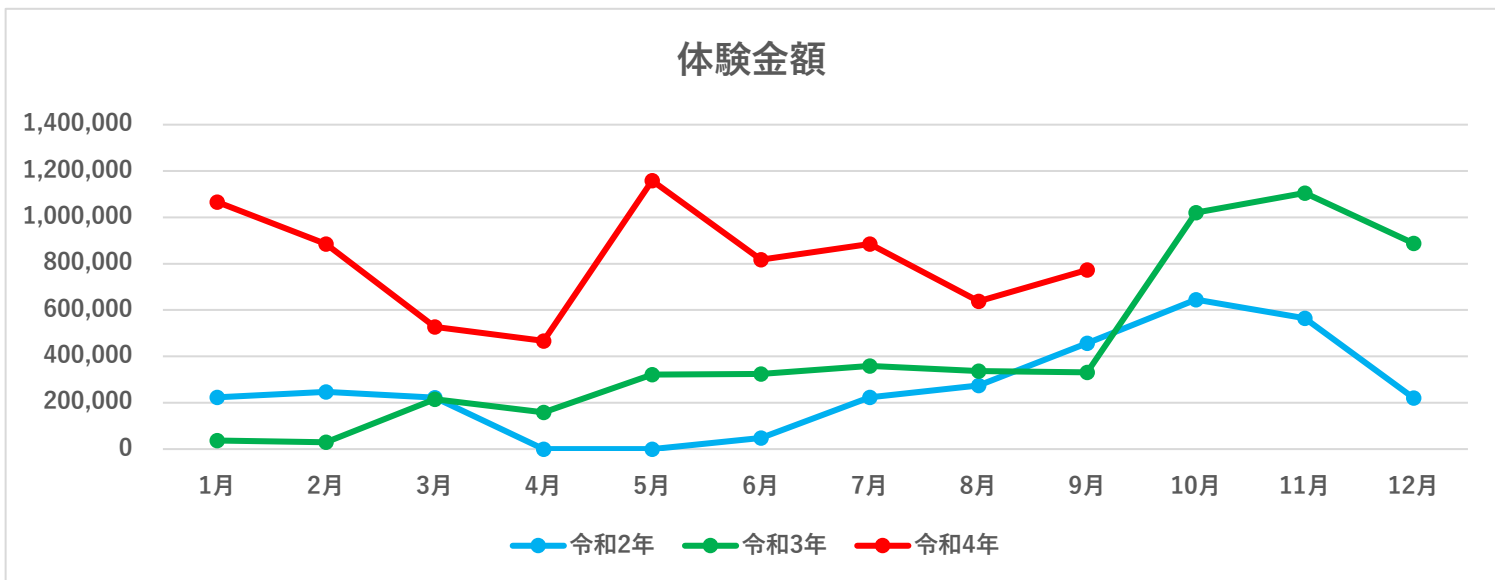
①同月前年比

(単位:円)

体験金額	令和2年				令和3年				令和4年			
	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計
トレッキング	36,000	4,000	31,000	71,000	10,500	6,000	29,000	45,500	109,250	6,000	48,000	163,250
クルーズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レジャー・スポーツ	0	0	0	0	0	97,500	0	97,500	30,000	66,000	0	96,000
食を楽しむ	48,000	167,000	48,500	263,500	48,000	73,000	212,700	333,700	292,000	104,000	34,000	430,000
震災・歴史・文化・ を学ぶ	137,000	92,000	360,000	598,000	301,000	160,000	68,400	529,400	450,000	428,000	673,000	1551,000
港町を楽しむ(街歩 き)	2,400	11,000	18,000	31,400	0	0	20,800	20,800	4,000	33,600	18,118	55,718
合計	223,400	274,000	457,500	954,900	359,500	336,500	330,900	1,026,900	885,250	637,600	773,118	2,295,968

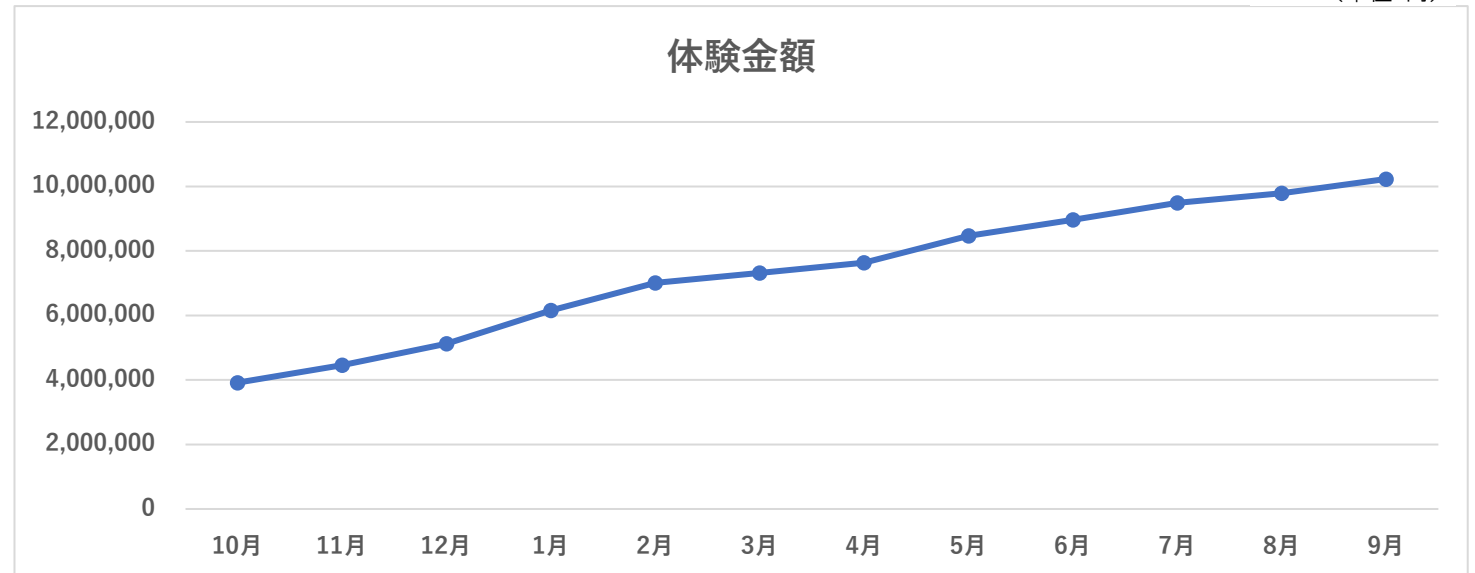
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



## 6. 観光案内所

### <観光案内所トピックス>

- ・「海の市観光サービスセンター」の前年対比は、7月で65.4%、8月で86.6%、9月で94.5%であった。
- ・「駅前観光案内所」の前年対比は、7月で93.9%、8月で127.0%、9月で110.1%であった。
- ・「海の市観光サービスセンター」は減少したが、「駅前観光案内所」は増加した。

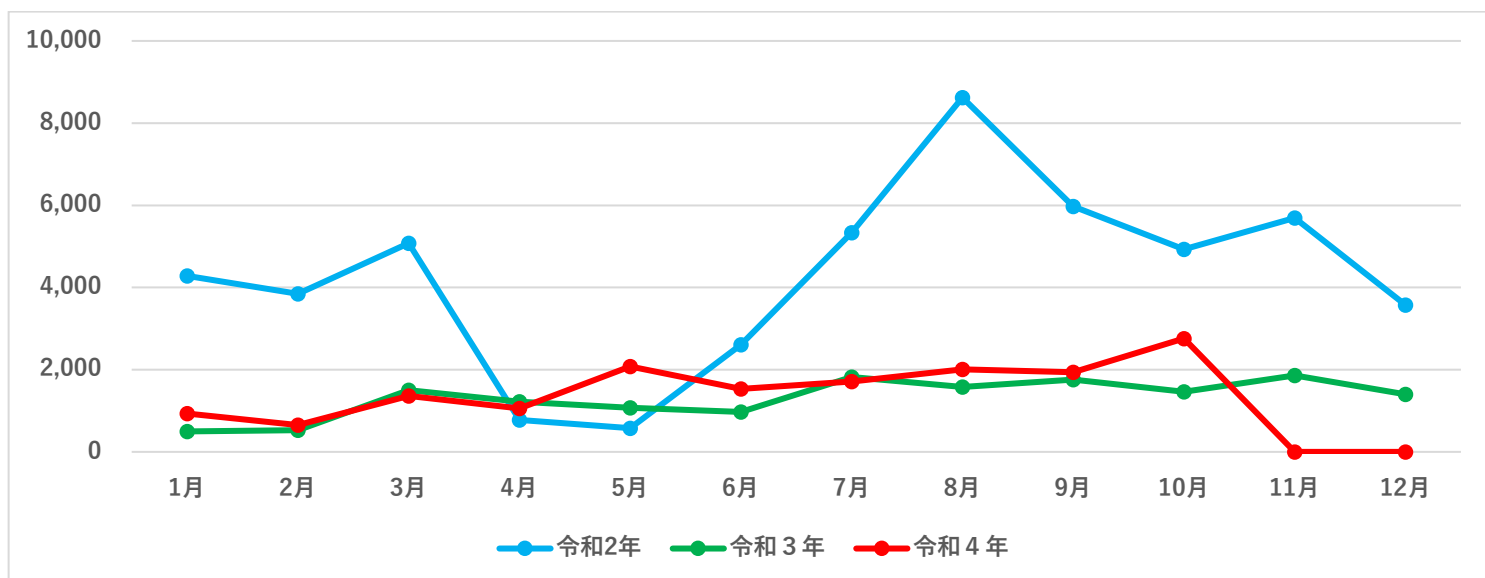
### (1) 利用人数

(単位:人)

観光案内所	令和2年				令和3年				令和4年			
	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計	7月	8月	9月	期間合計
来訪客	3,636	6,122	3,584	13,342	6,821	8,716	4,663	20,200	4,130	7,165	4,205	15,500
電話紹介	484	345	481	1,310	712	521	505	1,738	801	843	700	2,344
観光サービスセンター	4,120	6,467	4,065	14,652	7,533	9,237	5,168	21,938	4,931	8,008	4,905	17,844
来訪客	1,159	2,080	1,826	5,065	1,766	1,532	1,711	5,009	1,577	1,882	1,787	5,246
電話紹介	55	75	82	212	54	47	50	151	132	124	152	408
駅前観光案内所	1,214	2,155	1,908	5,277	1,820	1,579	1,761	5,160	1,709	2,006	1,939	5,654

### (2) 同期間推移

(単位:人)



### (3) 移動年計

(単位:人)

